

内日地区まちづくり協議会だより

対面による第7回通常総会開催

5月22日（日）午前10時より公民館講堂にて、第7回内日地区まちづくり協議会総会を開催しました。年々、まち協に対する理解が広がり、ご協力を得られています。地区の皆様、本当にありがとうございます。

3年ぶりに対面での総会ができたことは感慨深く、今年度こそ、計画通り活動が出来るようにと皆で願いました。我が町内日には課題も多いですが、魅力もいっぱいです。少しでも、内日を暮らしやすく活気ある町にしたいと、知恵と時間を絞り出し、全員で頑張っています。皆様の応援の声と行事への参加が、何よりの励みになります。

本年度もよろしくお願いします。

内日地区まちづくり協議会会長 藤岡 千鶴



通信障害の中で 内日地区合同防災訓練

『メールの一斉送信ができず、auの電話が繋がらない』ことが防災訓練直前に判明。本部から町内会長に『メール送信ができないので、予定表通りに行動すること、及び連絡網で自治会長にまわすこと』を急遽依頼した。ある自治会長からは「メールを各参加者に電話で連絡し、一次避難所に避難することとしている。本部からの指示が届かないが、どうなっているのか。」との連絡があった。他にも会長間での連絡が届かないところがあった。

それでも各自治会の臨機応変な対応により、二次避難所への避難は大きな混乱なく完了した。

通信網の遮断など災害時には想定外のことが起こりうる。そのときどう対応するか。教訓となった一日であった。

- ◆日時 7月3日（日）午後12時50分～
- ◆場所 一次避難所 地区内の24か所の公会堂など
二次避難所 内日小学校体育館
- ◆参加人数 約170名（各地区4名程度の参加要請）

当日、小中学校では児童・生徒の引き渡し訓練が行われました。参加して下さった地域の皆様、消防団の皆様、ありがとうございました。

内日地区まちづくり協議会副会長 戸田 宏純



元気に泳ぐ鯉のぼり

『内日を考える青年の会』の方々が毎年行っていた鯉のぼりの掲揚を、今年度から活性化・イベント部会で引き継ぐことになり、4月17日（日）から5月7日（土）まで、旧内日ライスセンター前広場に鯉のぼりを泳がせました。

まち協部会員でもある『内日を考える青年の会』の福田正美さんは、「毎年鯉のぼりを立てると、通勤の方が今年も揚がったねと喜んでくれる。管理は大変だが、みんなが楽しみにしてくれているので、青年の会とまち協部会員で協力して揚げ続けていきたい。」と仰っていました。



産業・環境部会の取り組み報告

◆今年の春の芝桜◆

ずいぶん株が大きくなりました！



◆芋畑の苗植え◆

5月17日&5月25日

秋の芋掘りイベントに向けて、畝作り



芋苗（紅はるか）を約260本
植え付け



◆ジャノヒゲ◆

6月27日

一年間ほど部会員さん
に育ててもらった
ジャノヒゲを、ここ
にこ市場前の側溝横
に植栽



小中合同運動交流会に参加 『内日〇×クイズ』



晴天に恵まれた5月29日（日）、
「うつ小中運動交流会」に各地区
の皆様（48名）にご参加いただき、
まちづくり協議会として運動会の競
技に参加しました。

屋外とはいえ、コロナ感染対策を
第一に考え、密を避けた競技にしよう
と「内日〇×クイズ」を実施しまし
た。意外と知らない内日の歴史・概況
を中心とした問題で、予選・決勝と、

参加された皆様にたくさん悩んでいただく内容としました。

コロナ禍で3年ぶりの参加となり、どうなるか不安でしたが、保護者の皆様・地域の皆様にも積極的にご参加いただき、小・中学生との楽しい時間を過ごされたのではないのでしょうか。

これからも、内日らしく、地域の活性化・イベントを通して、地域を盛り上げて行きます。皆様の
ご理解・ご協力をお願いいたします。

活性化・イベント部会長 太田 俊彦

内日小中一貫教育校設置検討委員会 発足

6月15日（水）、内日公民館にて内日小中一貫教育校設置検討
協議会の第1回総会が開催され、20名が委員に選出されました。

そして、6月28日（火）に、自治連合会長・まちづくり協議会
長・小学校PTA会長・中学校PTA会長の連名で、令和6年4月
に内日小中一貫教育校の開校を希望する旨の要望書を前田市長に提
出しに行っていました。これから、具体的な協議に入ります。詳しくは、後日自治会の回覧に
てお知らせします。みんなで魅力溢れる学校を作っていきましょう。

内日小中一貫教育校設置検討協議会副会長 藤岡 千鶴





内日のできごと

(1) 竹の子掘りと魚釣り体験 [5月1日(日)]



竹の子掘りは、内日3町・暁雲寺横の竹林で、内日小・中と桜山小・文洋中の児童、生徒、保護者、ボランティア総勢100名近い人数で行われました。子ども達は「見つけたぞー!」「掘ったぞー!」と終始賑やかで、おまけに新鮮な露もたくさん採れて、保護者の方も大喜びでした。



その後、内日公民館で昼食を食べ、午後からは公民館横の田部川で魚釣りを体験しました。竿は笹竹を切って作り、餌は竹輪、ソーセージ、赤虫、ミミズでした。生きた餌を触れない子もいましたが、終盤には、ミミズの餌に挑戦し、見事に釣れて大喜びでした。自然体験と他校交流ができて貴重な一日でした。これも蒼下様のご厚情と、ボランティアの皆様のご協力の賜物と感謝しております。

これからも、色々と企画し活動していきたいと思っています。皆様のご支援お願い申し上げます。
内日放課後子供教室 会長 柵野 克己

(2) 伝統行事『内日御田植祭』催行 ～コロナ平癒と五穀豊穡祈願～



6月18日(土)好天の下、『内日御田植祭』が内日神社にて厳粛に行われました。今年は境内にて神事を行い、多くの見学者が見守る中、参列者は神妙な面持ちで玉串を捧げました。

神事後、内日中学校生徒6名の早乙女が華麗に『田植舞』を披露しました。その後、近くの神撰田にて植え初めをし、五穀豊穡を祈りました。

今年もコロナ禍で『直会』は行われず、ちょっぴり残念!の思いを残して神社を後にしました。

内日自治連合会副会長 武永 憲昭

(3) グリーンファームの醸造所地鎮祭

5月24日(火)に醸造所の地鎮祭を行いました。起案から3年が経過し、時間はかかりましたがようやくここまでたどり着いたという思いです。順調に工事が進めば年内の竣工を予定しております。醸造所の名前はうついブルワリー(Utsui Brewery)です。

醸造免許を取得次第、現在販売中のオリジナルブランドVACANCRAFTをこの内日地区で造り始めます。これまでは免許の関係でグリーンファームと飲食店等でしか販売できませんでしたが、醸造開始後は酒屋やスーパー、コンビニエンスストア等の小売店への卸販売も可能となります。また醸造所の一部をクラフトビールの販売所とし、お客様を内日に呼び込むことで地域の活性化にも貢献出来ればと考えています。地元の皆さまに応援していただけるよう全力で取り組んで参りますので、引き続き応援のほど宜しくお願い致します。



社会福祉法人内日福祉会グリーンファーム 施設長 友村 栄幸

(4) 【ウツイミライ研究所】の活動



ウツイ
ミライ
研究所

ウツイミライ研究所・・・発起人 中野 夫佐・幸野 春佳
内日から子供が一人もいなくなったら、内日が内日でなくなってしまうのではないかと危機感を持ち小中学校の保護者2名が発足した団体です。現在内日小では11名が学校生活を送っていますが、児童数を増やすために、今できることは何か。ワークショップ形式でアイデアを出す「内日っ子の未来を考える会」を月に1回開催中。内日が好きで大切にしたい想いは皆一緒かと思ひます。ご参加お待ちしております。

【ウツイミライ研究所】では、『内日っ子の未来を考える会』を6月12日(日)に開催し、地域の方々や市議会議員の皆さま、小中学校の先生方や保護者の皆さん総勢43名ものご参加をいただきました。会の前半は萩市立佐々並小学校の船木校長先生より、4家族14人の移住が実現した「佐々並のキセキ」の実践をお話しいただくとともに、内日小学校の現状を把握しました。後半は内日地区の魅力や課題、今すぐ出来ることについてワークショップを開催し沢山の知恵やアイデアを出していただきました。

その後6月26日(日)に第2回目を開催し、前回出た意見を共有後、内日小の児童数を増やすための“移住促進”をテーマに「空き家探索チーム」を作り具体的な活動に向けて動き始めています。



まち協からのお知らせ

【今年もやります！『しもまちスタンプラリー2022』】

昨年度、大変好評を得たスタンプラリーの第2弾が始まります。市内17地区まちづくり協議会のオリジナルティあふれる賞品が用意されています。

内日地区のラリーポイントは、内日第二貯水池、浮石義民直訴の碑、にこにこ市場、さんいんファーム、JA赤レンガ倉庫の5カ所です。参加者には抽選で『にこにこ市場の新米3kg』が当たります！詳しくは戸別配布のチラシをご覧ください。

◆期間：7月21日(木)～10月31日(月)まで◆



【暮らしの安全と教育部会より】

内日校区内の危険箇所点検整備が7月9日(土)に完了しました。池や川など危険告知の看板があるところには立ち入らないようにしましょう。

また、3月に内日校区内の信号のない横断歩道(一の瀬・亀ヶ原・田屋)にステップマークを設置しました。地区全体で子供の事故を未然に防止し、健やかな成長を見守っていきましょう。



前回の第23号の特典企画 **さんいんファームのいちご狩り体験割引券**は、令和4年2月～6月までの期間中、60枚の利用がありました。さんいんファーム様、3年連続のご協力ありがとうございました！